

生存科学 A

目次

特集Ⅱ「生存」ということ	青木 清	1
私の生存観（生命科学から見た生存）	梅園 忠	5
医者から見た「生存」	江見 康一	7
経済学から見た「生存」の概念	太田 幹二	9
「生存科学」思い付くままに	辛島恵美子	13
安全学における「生存」の意味と現代的課題	小島 静二	21
生存・考	高木 廣文	25
国際保健から見た生存と共存の科学	田中 慶司	31
価値観の複線化が「生存」を保障	中村 哲	37
「生存科学」に思う	藤原 成一	43
縁起としての「存在」	丸井 英二	49
「生存」を考える	三浦 正行	53
「生存科学」への学校保健分野からのアプローチ		
所感・提言・提案	府川 哲夫	67
社会保障と倫理		

研究会構想

占領期のGHQ/SCAP/PHW（連合軍総司令部公衆衛生福祉部）

文書を用いた現在の保健医療制度の源流を探る研究……………杉田 聡 77

研究会報告

循環型社会研究会の報告……………江見 康一 81

火神、富士山遙拝……………藤原 成一 83

日本の相補代替医療のコストは三・五兆円……………津谷喜一郎 101

投稿エッセイ

コレラを含めた細菌性下痢疾患と薬用植物「茶」……………宮川金二郎 133

書 評

斎藤公子著『子育て・織りなした錦―乳幼児の発達の可能性は果てしない―』……………江見 康一 139

編集後記

投稿のご案内および規定